

令和2年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		福祉文化会館		文化振興課
施設所在地	茨木市駅前四丁目7番55号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、社会福祉及び文化教養の充実向上を図り、もって市民の福祉の増進に寄与するため。			
施設概要	敷地面積	1751 m ²	延床面積	6940 m ²
	竣工年月	昭和56年5月31日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	文化ホール(1室)、会議室(8室)、楽屋(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(2.65 m ² 4台)		
	備考	併設施設:水道部事務室、茨木市社会福祉協議会事務室、ボランティアセンター 地域包括支援センター、更生保護サポートセンター、母子福祉会売店		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	294日		
	備考	4/1～5/31までコロナウイルス感染症対策による臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用 数	文化ホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	240	221	215	109	125	140
			稼働率	72.1%	68.0%	70.5%	39.4%	50.0%	50.5%
	各会議室の利用(8室)	同上	利用日数	2,388	2,375	2,069	1,688	1,290	1,810
			稼働率	84.2%	85.5%	78.7%	72.3%	60.0%	75.8%

(単位：千円)

3.収支状況について

内訳	前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者		
	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		
	決算額	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	233,926	242,629	236,041	238,694	228,639	95.8%	232,375
		委託費	101,263	101,832	99,805	108,669	105,785	97.3%	111,212
		光熱水費	47,926	42,701	40,950	47,151	37,466	79.5%	41,630
		給与手当	21,814	26,710	26,684	23,508	23,860	101.5%	27,084
		修繕費	18,729	31,850	25,406	12,100	18,282	151.1%	10,472
		手数料	10,187	7,437	8,709	9,908	8,255	83.3%	8,340
		租税公課	8,350	8,589	8,202	10,290	9,150	88.9%	9,104
		減価償却費	3,512	3,303	3,029	3,032	3,029	99.9%	3,832
		賃金	7,456	4,089	7,133	9,903	9,696	97.9%	6,199
		福利厚生費	4,984	5,789	5,713	5,702	5,575	97.8%	5,912
		消耗品費	3,460	2,760	3,711	2,634	1,629	61.8%	2,634
		賞与引当金繰入額	1,752	1,996	1,776	1,572	1,918	122.0%	1,702
		賃借料	986	1,170	823	910	861	94.6%	909
		退職給付費用	902	1,120	1,169	890	1,069	120.1%	940
		消耗什器備品費	1,584	2,187	1,750	1,100	975	88.6%	1,100
		その他	1,021	1,096	1,181	1,325	1,089	82.2%	1,305
			(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)
指定管理業務	収入	総収入額	238,828	247,181	229,437	238,694	229,973	96.3%	231,375
		指定管理料	189,324	190,000	187,765	190,140	190,140	100.0%	190,140
			(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)
		利用料収入	24,094	22,758	19,575	23,500	13,481	57.4%	20,252
		利用料収入 (市民総合センター)	24,299	23,425	19,503	24,000	11,686	48.7%	20,112
		雑収入等	1,111	1,135	872	1,054	416	39.5%	871
補償金	—	9,863	1,722	—	14,250	—	0		
収入—支出		4,902	4,552	▲ 6,604	0	1,334	—	▲ 1,000	
自主事業	支出	総支出額	77,371	81,204	79,016	77,208	64,990	84.2%	85,242
		総収入額	78,293	77,249	81,714	76,184	66,131	86.8%	82,782
		収入—支出	922	▲ 3,955	2,698	▲ 1,024	1,141	-111.4%	▲ 2,460
【全体】収入—支出		5,824	597	▲ 3,906	▲ 1,024	2,475	-241.7%	▲ 3,460	
市	支出	総支出額	189,324	199,863	188,777	192,340	204,390	106.3%	190,140
		指定管理料	189,324	190,000	187,765	190,140	190,140	100.0%	190,140
			(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)
		補償金	—	9,863	1,012	2,200	14,250	647.7%	0
	収入	総収入額	253	253	59	27	27	100.0%	27
		目的外使用料収入	253	253	59	27	27	100.0%	27
			(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	回収数/配布数	921/921 枚
	意見箱・メール	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	件数	921(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	回収数/配布数	87/87 枚
	意見箱・メール	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	件数	87(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	H30年度				
	アンケート	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	回収数/配布数	71/71 枚
	意見箱・メール	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	件数	71(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
附帯設備が、もう少し気軽に利用しやすい貸出料だと嬉しいです	いただいたご意見を、今後の料金算定の検討に活用してまいります。
Wi-Fiを尋ねられることが多いので、一台といわず無料Wi-Fiの充実を	令和3年度より茨木市から2台貸与され貸し出しをしています

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R2	913	762	141	6	4	
				83%	15%	1%	0%	
				63	18	2	1	
	現指定管理者	R1	84	63	18	2	1	
				75%	21%	2%	1%	
	前指定管理者	H30	54	34	14	0	6	
				63%	26%	0%	11%	
室内の設備や貸出機材について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R2	904	726	155	18	5	
				80%	17%	2%	1%	
				59	19	3	2	
	現指定管理者	R1	83	59	19	3	2	
				71%	23%	4%	2%	
	前指定管理者	H30	46	34	7	1	4	
				74%	15%	2%	9%	
照明及び空調設備について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R2	909	721	160	22	6	
				79%	18%	2%	1%	
				54	16	9	3	
	現指定管理者	R1	82	54	16	9	3	
				66%	20%	11%	4%	
	前指定管理者	H30	52	34	11	3	4	
				65%	21%	6%	8%	
事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R2	912	766	139	4	3	
				84%	15%	0%	0%	
				61	18	1	1	
	現指定管理者	R1	81	61	18	1	1	
				75%	22%	1%	1%	
	前指定管理者	H30	50	37	7	1	5	
				74%	14%	2%	10%	
施設全体の総合的な印象について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R2	909	727	170	10	2	
				80%	19%	1%	0%	
				58	19	4	2	
	現指定管理者	R1	83	58	19	4	2	
				70%	23%	5%	2%	
	前指定管理者	H30	51	34	8	2	7	
				67%	16%	4%	14%	

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年11月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次・年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	B	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	書類確認				
物品調達時にグリーン購入法適合品を検討する等、運営上可対応可能な内容に不足がみられる。					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時					
		点検方法					
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業		館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	A	所見	
市評価			A	所見		

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナウイルス感染症対策による制限や休館により、利用したくても出来ない状況のため、減少している。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による休館などの影響から、例年に比べて利用者数は厳しい状況となったものの、情報機器の活用等、コロナ禍での利活用の方法について検討を行った。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナ感染症拡大に伴う休館等により、利用料金の減額が見込まれたため、消耗品費等の経費削減に努め、光熱水費は前年度の契約よりも更に割引率の高い電気契約となり、減額の一部を経年劣化した施設の整備費用に充当した。収支差額は市からの補償金の交付による補填もあり、黒字となった。	
		市評価	A	所見	感染症拡大の影響によりイベント等が中止になる等、主な収入源となる使用料、入場料が大幅な減となったため、厳しい状況となった。その中で固定費等の支出内容について見直しを行い、対策を行ったことで収益減による損失分を緩和できるよう努めた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	主にアンケートで把握している。閉館が決まっているため、必要最小限のみの対応を行う。	
		市評価	S	所見	アンケートの徴取方法について見直しを行い、回答がしやすい方式に改善されたことにより、飛躍的に回答が集まるようになった。これにより、細やかに市民のニーズの把握ができるようになり、またそれらを踏まえ、日常生活発生する要望については概ね対応を行っていると同評価した。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	協定内容に基づき適正な管理運営を行っている。
			市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、休館対応を迫られるなか、平常時と同様の運営を行うことは困難な状況下で、日常で発生するニーズに対応し、可能な限りの改善は行っていると評価できる。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、感染症拡大により一部を中止したが、地域の舞台芸術団体等との協働の取り組みを重ねた。
			市評価	A	所見	休館対応の影響により、事業の中止も余儀なくされる中、感染症対策を行った上で可能な限りの公演等事業を実施し、また新規事業の計画・実施も並行して行うなど、市民の文化芸術に触れる機会を創出している。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>財団設立25年目、指定管理者の指定期間が第4期目の2年目となった令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、施設の休館や自主事業の中止・延期、感染防止対策等の対応を取りつつ、拠点施設で舞台芸術公演、学習体験事業及び共催事業等の事業を文化振興の拠点として実施し、文化教養の充実向上に取り組んだ。また、印刷媒体の配架・掲出・配布、またソーシャルネットワークサービスの効果的な活用について研究を深めるなど、茨木市の文化振興にとどまらず、まちづくり賑わいづくり等市の施策、国の文化政策も踏まえた文化振興事業及び施設の管理事業に取り組んだ。</p>
	市評価	A	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、昨年に引き続き大きな影響を受けたものの、感染症対策を行い、開館時に可能な限りの利用を促すための努力を行っており、一定の評価ができる。加えてオンラインを活用したコンテンツの発信等、今後を見据えた展開について検討を行っており、期待される。</p> <p>また、施設の閉館が予定されていることから大規模な修繕等は行うことが困難なもの、利便性向上のための軽易な修繕等を適宜行っており、一定の利便性が確保できている。</p> <p>上記のことから、概ね良好に運営が出来ているものと評価した。</p>

令和2年度 実施事業

公の施設評価シート《指定管理用》

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		市民総合センター		文化振興課
施設所在地	茨木市駅前四丁目6番16号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、労働及び消費生活に関する活動を増進し、市民福祉の向上に資するため。			
施設概要	敷地面積	3805 m ²	延床面積	10615 m ²
	竣工年月	平成元年10月16日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	センターホール(1室)、多目的ホール(1室)、会議室等(12室)、和室(1室)、楽屋(2室)、控室(1室)		
	目的外使用	喫茶、食堂(42.70m ²)、自動販売機設置(1.068m ² :2台)		
	備考	併設施設:教育センター事務室、消費生活センター事務室、食堂		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時まで		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	294日		
	備考	4/1から5/31までコロナウイルス感染症対策による臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの“楽しい”が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

2 利用状況について

年間 利用 数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
	センターホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	252	229	209	131	120	140
			稼働率	75.9%	76.1%	70.4%	53.9%	50.0%	54.7%
	多目的ホールの利用	同上	利用日数	201	210	180	142	100	150
			稼働率	58.9%	65.4%	57.3%	52.8%	40.0%	55.8%
	各会議室の利用(15室、平成28年度以降は12室)	同上	利用日数	3,087	3,046	2,732	2,223	1,625	2,307
			稼働率	73.5%	73.6%	69.2%	62.6%	50.0%	64.9%
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者								
	H29年度		H30年度		R1年度		R2年度								
	決算額	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額							
指定管理業務	支出	総支出額	233,926	242,629	236,041	238,694	228,639	95.8%	232,375						
		委託費	101,263	101,832	99,805	108,669	105,785	97.3%	111,212						
		光熱水費	47,926	42,701	40,950	47,151	37,466	79.5%	41,630						
		給与手当	21,814	26,710	26,684	23,508	23,860	101.5%	27,084						
		修繕費	18,729	31,850	25,406	12,100	18,282	151.1%	10,472						
		手数料	10,187	7,437	8,709	9,908	8,255	83.3%	8,340						
		租税公課	8,350	8,589	8,202	10,290	9,150	88.9%	9,104						
		減価償却費	3,512	3,303	3,029	3,032	3,029	99.9%	3,832						
		賃金	7,456	4,089	7,133	9,903	9,696	97.9%	6,199						
		福利厚生費	4,984	5,789	5,713	5,702	5,575	97.8%	5,912						
		消耗品費	3,460	2,760	3,711	2,634	1,629	61.8%	2,634						
		賞与引当金繰入額	1,752	1,996	1,776	1,572	1,918	122.0%	1,702						
		賃借料	986	1,170	823	910	861	94.6%	909						
		退職給付費用	902	1,120	1,169	890	1,069	120.1%	940						
		消耗什器備品費	1,584	2,187	1,750	1,100	975	88.6%	1,100						
		その他	1,021	1,096	1,181	1,325	1,089	82.2%	1,305						
				(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)		(福祉文化会館を 含む)					
指定管理業務	収入	総収入額	238,828	247,181	229,437	238,694	229,973	96.3%	231,375						
		指定管理料	189,324	190,000	187,765	190,140	190,140	100.0%	190,140						
				(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)		(福祉文化会館を 含む)						
		利用料収入	24,299	23,425	19,503	23,500	11,686	49.7%	20,112						
		利用料収入 (福祉文化会館)	24,094	22,758	19,575	24,000	13,481	56.2%	20,252						
		雑収入等	1,111	1,135	872	1,054	416	39.5%	871						
								補償金	—	9,863	1,722	—	14,250		0
	収入—支出	4,902	4,552	▲ 6,604	0	1,334		▲ 1,000							
自主事業	支出	総支出額	77,371	81,204	79,016	77,208	64,990	84.2%	85,242						
		総収入額	78,293	77,249	81,714	76,184	66,131	86.8%	82,782						
		収入—支出	922	▲ 3,955	2,698	▲ 1,024	1,141	-111.4%	▲ 2,460						
	【全体】収入—支出	5,824	597	▲ 3,906	▲ 1,024	2,475	-241.7%	▲ 3,460							
市	支出	総支出額	189,324	199,863	188,475	191,640	191,565	100.0%	190,140						
		指定管理料	189,324	190,000	187,765	190,140	190,140	100.0%	190,140						
				(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)	(福祉文化会館を 含む)		(福祉文化会館を 含む)						
		補償金	—	9,863	710	1,500	1,425	95.0%	0						
	収入	総収入額	4,250	4,134	3,411	2,826	1,442	51.0%	3,165						
		目的外使用料収入	4,250	4,134	3,411	2,826	1,442	51.0%	3,165						
				(ローズ、観光協会、 自販機使用料)	(ローズ、観光協会、 自販機使用料)	(ローズ、観光協会、 自販機使用料)	(ローズ、観光協会、 自販機使用料)								

4.利用者ニーズの把握と対応について

①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	回収数/配布数	848/848 枚
	意見箱・メール	実施時期	R2.4.1～R3.3.31	件数	848(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	回収数/配布数	150/150 枚
	意見箱・メール	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	件数	150(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	H30年度				
	アンケート	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	回収数/配布数	137/137 枚
	意見箱・メール	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	件数	137(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
戸を開ける際、網戸があっても良いかな、、、と思います。	令和2年度中に設置を完了しました。
換気をせよというのなら、エアコンも年間動かしてほしい。	エアコンとは別に空気調和機を完備しており、常時作動させることで換気しております。
アルコールボトルが各教室に貸出用があると、教室使用後にさわったところを除菌できます。	ご使用ごとに清掃を実施しています。 また希望があれば貸出も行っています。
トイレ、洋式トイレが一カ所しかありませんので、数をふやしていただけるといいなと思います。	順次、改修を進めています。

③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R2	837	698	124	12	3	
				83%	15%	1%	0%	
	現指定管理者	R1	138	72	33	18	15	
				52%	24%	13%	11%	
前指定管理者	H30	86	57	14	5	10		
				66%	16%	6%	12%	
室内の設備や貸出機材について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R2	823	665	137	16	5	
				81%	17%	2%	1%	
	現指定管理者	R1	135	68	33	19	15	
				50%	24%	14%	11%	
前指定管理者	H30	79	47	15	9	8		
				59%	19%	11%	10%	
照明及び空調設備について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R2	834	650	158	20	6	
				78%	19%	2%	1%	
	現指定管理者	R1	134	64	36	19	15	
				48%	27%	14%	11%	
前指定管理者	H30	80	48	14	9	9		
				60%	18%	11%	11%	
事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R2	835	688	129	12	6	
				82%	15%	1%	1%	
	現指定管理者	R1	137	78	34	8	17	
				57%	25%	6%	12%	
前指定管理者	H30	83	54	17	5	7		
				65%	20%	6%	8%	
施設全体の総合的な印象について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R2	836	657	162	10	7	
				79%	19%	1%	1%	
	現指定管理者	R1	136	73	38	10	15	
				54%	28%	7%	11%	
前指定管理者	H30	88	52	21	6	9		
				59%	24%	7%	10%	

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
点検時期		市評価		A	所見	
毎年11月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次・年度末						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法						
書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	B	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
	書類確認				
物品調達時にグリーン購入法適合品を検討する等、運営上可対応可能な内容に不足がみられる。					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業	施設及び附帯設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業		館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナウイルス感染症対策による制限や休館により、利用したくても出来ない状況のため、減少している。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による休館などの影響から、例年に比べて利用者数は厳しい状況となったものの、情報機器の活用等、コロナ禍での利活用の方法について検討を行った。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナ感染症拡大に伴う休館、公演の中止等により、利用料金、チケット収入の減額が見込まれたため、消耗品費等の経費削減に努め、光熱水費は前年度の契約よりも更に割引率の高い電気、ガス契約となり、減額の一部を経年劣化した施設の整備費用に充当した。収支差額は市からの補償金の交付による補填もあり、黒字となった。	
		市評価	A	所見	感染症拡大の影響によりイベント等が中止になる等、主な収入源となる使用料、入場料が大幅な減となったため、厳しい状況となった。その中で固定費等の支出内容について見直しを行い、対策を行ったことで収益減による損失分を緩和できるよう努めた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズの把握を行い、応じたサービスの提供を行っている。令和2年度は、コロナ感染症拡大防止のため各室に網戸を設置。駐輪場の段差解消・照明のLED化を行った。	
		市評価	S	所見	アンケートの徴取方法に見直しを行い、回答がしやすい方式に改善されたことにより、飛躍的に回答が集まるようになった。これにより、細やかに市民のニーズの把握ができるようになった。こうしたアンケートの結果を踏まえ、利便性向上のための修繕等を逐次実施しており、概ね対応ができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	協定書や公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。令和2年度は電波法関連法令の改正に伴うワイヤレス設備の更新を行った。
			市評価	A	所見	日常的な点検からの報告等をもとに、設備の更新を計画的に実施しており、また法令の改正による基準の変更にも対応を行っており、概ね適正に対応している。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、感染症拡大により一部を中止したが、感染症対策を丁寧に行い舞台公演を実施したほか、新たにオンライン配信等の取り組みも行った。
			市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施事業が中止を余儀なくされるなど厳しい状況となっている中で、開館時には人数制限等対策を講じて公演を行うなど対応を行っており、一定の対応はできている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	財団設立25年目、指定管理者の指定期間が第3期目の2年目となった令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、施設の休館や自主事業の中止・延期、感染防止対策等の対応を取りつつ、拠点施設で舞台芸術公演、学習体験事業及び共催事業等の事業を文化振興の拠点として実施し、文化教養の充実向上に取り組んだ。また、印刷媒体の配架・掲出・配布や、ソーシャルネットワークサービスの効果的な活用について研究を深め、さらに、オンラインでのコンテンツ発信やワークショップを行うなど、茨木市の文化振興にとどまらず、まちづくり賑わいづくり等市の施策、国の文化政策も踏まえた文化振興事業及び施設の管理事業に取り組んだ。
	市評価	A	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、昨年に引き続き大きな影響を受けたものの、感染症対策を行い、開館時に可能な限りの利用を促すための努力を行っており、一定の評価ができる。また、休館等の影響により、事業中止が相次ぐ中でも新しい事業を企画し公演等を実施するなど、市民に文化や芸術と触れる機会の喪失が危ぶまれる中、可能な限りの対応を行ったと評価した。 加えてオンラインを活用したコンテンツの発信等、今後を見据えた施策の方向性について検討を行っており、期待が持てる内容となっている。 上記から、概ね良好な運営を行っていると評価した。